

令和8年度2050ゼロカーボン県民行動促進業務プロポーザル審査基準

審査項目		審査内容	配点	
1	広報戦略設計 業務内容等への理解度・成果を意識した広報戦略設計	長野県ゼロカーボン戦略、業務目的、業務内容等を十分に理解の上、具体的かつ成果目標の達成を意識した広報戦略設計となっているか。	20	20
2	企画内容 根拠が明確で効果の高い広報、具体的なコンテンツの構成と発信時期	「脱炭素化に取り組む考え方（理念）等の共有」に係る提案内容について、根拠が明確で効果の高い広報ができると見込め、コンテンツの構成と発信時期が具体的なものとなっているか。	20	40
		「信州に根差した暮らし・ライフスタイルの周知」に係る提案内容について、根拠が明確で効果の高い広報ができると見込め、コンテンツの構成と発信時期が具体的なものとなっているか。	20	
3	受注者の業務遂行力	本業務の受託者として十分な専門的知識やノウハウ、企画力等を有し、業務を効果的・効率的に行うことができる能力を有しているか。加えて、類似事業の履行実績を有しているか。	10	20
	運営体制及び業務スケジュール	・業務の運営に必要な人員が配置され、指揮命令系統が明らかな体制となっているか。加えて、業務を確実に行うことができ、県との連携を円滑に図ることのできる体制がとられているか。 ・業務の全体にわたり、具体的かつ実現性の高いスケジュールが提案されているか。	10	
4	業務に要する経費 業務等に関する経費及びその内訳	業務内容に対して必要な経費が適切に見積もられ、事業内容や効果等から見て適切な範囲内であるとするとともに、予定額の範囲内であるか。	10	10
5 その他事業の目的を達するために有効な事項			10	10
合 計			100	